

佐藤 博 議員



各種諮問機関の重要性 機能等に対する認識は

問

各種諮問機関等を聞く。

- (1) 重要性や機能等をどのように認識しているか。
- (2) 総合計画の見直しは審議会で検討した結果なのか。
- (3) 総合計画の見直しの内容はどのような内容か。

影響力は非常に
大きいと認識

答 市長

(1) 各委員は専門的な立場の知識経験者や、学識経験者及び有識者、団体等の長、並びに最近では公募により市民から委員を選出しており、各種検討会や諮問機関からの答申結果については、事業に反映していく上で影響力も非常に大きい

庁舎建築に関する 諸問題について

問

庁舎改築等検討委員会で協議されたか聞く。

現庁舎の位置で、一部土地を買収し建てかえが決められたが、用地取得が不可能な場合、借地でも建設場所は現庁舎の位置でいいということであったのか。

借地を想定した議論 はされていない

答 総務課長

現庁舎の隣地を取得して建てかえる決定に際しては協議したが、用地取得が不可能な場合を想定とした議論はしていない。

県に要望した事業は どのようなものか

問

県へ出した要望書について聞く。

内容はどのようなものか。

25年度当初予算として 11項目を要望

答 市長

要望項目は、日光川流域下水道事業及び関連事業、農業集落排水事業、公共下水道事業、広域営農団地農道整備事業、湛水防除事業、地盤対策事業、特定農業用管水路特別対策事業、基盤

総合計画の進捗状況 達成度は誰がしたものか

問

総合計画の進捗状況の評価について聞く。

- (1) 達成度が、55%ないし60%だが、誰がどのような角度から評価したものか。
- (2) 総合計画策定の参加者、委員にはどのように提示するのか。

策定時の委員を考慮し 委嘱する予定

答 秘書企画課長

- (1) 担当部署職員による自己点検の評価である。
- (2) 現在作成中だが、完成した報告書を新年度において示していく。

整備促進、緊急農地防災事業、道路関係、信号機及び横断歩道等の安全に対する設置の11項目である。